休業日数　自二月二十八日　至三月十二日（十三日間）

解雇者総数　六拾二名

解決　三月十三日職工側無条件就業

財団法人協調會

遠因及事情

大正十二年九月争議ニ於テ職工中ニ於テ首謀者タリシ梅原組合幹部柴田圓
吉太郎氏外二名ハ其後解雇者等ニ対シ不満ヲ懐キ居タルモ職工ハ十月中ニ
至リ下村鐵工所ニ於テ組合員ノ最高幹部トシテ造船工組合ノ幹部
会務ニ従事シ居タリ本年十一月ニ至リ同会社造機
部ニ於テ機械造船部ニ組合解散ヲ命ジ組織セシメ機械
造船工組合ニ加盟シツツアリシ造機部職工中四名ハ脱会者ヲ出
セル会務幹部ニ来リ之ヲ遠因トシテ造機部組合ニ参加セシメント
シ先ヅ偶々一月十八日機械造船工組合ノ完成大会ノ際機械
造機部組合ト協力シ大会ニ於テ之ヲ提ゲ会社ニ申込ミ
議シ之ヲ組合ニ謀リタルニ反対者多カリシモ造船工組合ニ
持シ居タリシ北山某外多数名ハ強固ニ会社ニ主張シ遂ニ無ニ左ノ如ニ

財団法人協調會